

美術科のご案内 2026



東邦高等学校
TOHO HIGH SCHOOL

TOHO ART



日本画

和紙、膠、墨、顔料、岩絵具、箔など、日本画ならではの材料や技法を学びます。写生から下図、本画制作へと段階的に取り組みながら、日本画の表現力を深め、創造性と探究心を育みます。

油絵

油彩材料や用具の特性を理解するとともに、油画の歴史や文化的背景についても学びます。油彩特有の豊かな表現技法を生かしながら、自らの表現を追求し、密度の高い作品制作に取り組みます。

彫刻

木、石、粘土など多様な素材や技法による制作を通して、立体表現や空間表現への理解を深めます。造形する楽しさを体感しながら、豊かな発想力と表現力を育みます。

デザイン

デザインの授業では、人や社会に必要な情報をわかりやすく伝えるための表現を学びます。作品づくりを通して、デザインの基礎やアイデアを形にする力を身につけます。

素描

素描では、造形表現の基礎的な力となる観察力や描写力、構想力などを養うために、自然や身のまわりのものを中心にモチーフとして扱い、制作に取り組みます。

鑑賞研究

美術作品や文化財の特質や背景を探究し、多様な鑑賞の視点を育みます。作品や作家についての研究、美術批評の実践を通して、美術文化への理解と考察を深めます。

美術概論

美術の基礎理論をはじめ、自然や生活、社会との関わりの中で美術を幅広く捉えます。また、知的財産権や肖像権についても学び、美術に関する理解を深めます。

美術史

日本・東洋・西洋から現代に至るまでの美術と文化について学びます。文化遺産や美術文化への理解を深めるとともに、伝統を尊重し、新たな表現を創造するための基礎を身につけます。

Toho Art & Design

2026美術科紹介

1.「美術科」の目標

- ◆ 美術やデザインの分野を通し、社会・文化に貢献できるスペシャリスト(専門家)を育成する。
- ◆ 芸術分野としての美術・デザインについて、表現と理論の双方から幅広く学び、自己理解・他者理解を深めると共に豊かな情操と感性を養う。

2.「美術科」の特色

① 充実の専門科目カリキュラムと指導

(1) 4つの専攻「日本画」「油画」「彫刻」「デザイン」

1 年 次	2 年 次	3 年 次
○ 素描	○ 素描	○ 素描
● 絵画(日本画／油絵) ● 構成(彫刻／デザイン) ○ 総合探究 (CG) ○ 美術概論	● 日本画 ● 油絵 ● 彫刻 ● デザイン ○ 総合探究 (進路研究)	● 日本画 ● 油絵 ● 彫刻 ● デザイン ○ 総合探究 (卒業制作) ○ 美術史 ○ 鑑賞研究
● 全専攻を履修	● 2専攻を履修 2学期より1専攻	● 1専攻を履修

(2) 制作時間の充実と細やかな指導

- ◆ 確かな観察力と表現力が身につけられるよう、1年次より素描指導に重点を置いています。素描は、毎週木曜7限補充授業(15:30～16:20)を展開します。また、構成の授業でも金曜7限補充授業を実施しています。
- ◆ 土曜日には「土曜アトリエ」としてアトリエ施設を開放し、各自の課題にそって制作ができるよう体制をとっています。自立的な制作姿勢を培う場としています。
- ◆ 4専攻を軸に、多くの教員が関わってマンツーマンによるきめ細かい実技指導を展開します。一つの課題に対して複数の教員が指導助言を行うことで、幅広い視野と表現力を養うことができるよう心がけています。

(3) 美術科の専門性

- ◆ 3年間を通して、伝統的な日本画の技法研究、油絵の古典技法、デザインのCG授業やドローイング実習、彫刻の粘土や実材を使った立体造形など各専攻の専門性を深めていく授業を展開していきます。
- ◆ 生徒たちが豊かで健全な制作の発想や知識を得られるよう、「美術概論」や「美術史」、「鑑賞研究」など美術理論の学習を通して、美術・デザインの歴史や様々な作家たちの精神などを学びます。

② 制作意識を高める

将来にわたりプロとしての真摯な制作姿勢を身につけるためには、集中した制作時間や好奇心を持つ体験は重要です。入学から卒業まで、制作合宿や美術展、また各種コンクール等への積極的な参加と鑑賞活動を通して、生徒たちの視野を広げます。

(1) 1年生美術館巡り

毎年、全員参加で実施しています。今年度は、日帰りで金沢21世紀美術館などを巡りました。

(2) 1年生東京研修

東京藝術大学の卒業制作展や美術展鑑賞の企画を行っています。校外企画は、生徒たちに大きな刺激と貴重な体験の機会となっています。

(3) ヨーロッパ研修旅行

美術科2年生の秋にヨーロッパ研修旅行を実施しています。2022年度は、イタリアにて、ローマやフィレンツェ、ヴェネツィアの3都市を7日間にて訪問し、約2500年間の新旧の美術品の数々を鑑賞しました。2025年度は、フランスのパリ市内を中心にルーブル美術館やオルセー美術館、オランジュリー美術館などを7日間で巡りました。



フランス パリ ルーブル美術館にて
(2025年度パリ研修旅行 集合写真)

(4) 卒業制作展「未来の芸術家たち展」

- ◆ 例年、愛知県美術館にて卒業制作展「未来の芸術家たち展」を開催してきました。これまで、新聞やテレビ局などのメディアにも取材され、多くの来場者を記録しています。卒業制作は、高校生活の集大成であり、生徒自身にとっては初めての作品発表となる重要な行事です。
- ◆ 専攻毎に2年生後半から計画し、3年生「総合的な探究の時間」も活用し制作します。

③ 進路指導

(1) 体系的な進路指導

- ・1年次 社会で働く専門家の話を聞き分野への理解を深めます。
- ・2年次 大学見学や模擬授業等を通して卒業後のイメージをより具体化します。
- ・3年次 大学別ガイダンスや各芸大・美大合格者の作品鑑賞会を通し、自らの制作目標を明確にします。

(2) 芸大・美大への受験指導

- ◆ 生徒個々の進路希望を尊重し、表現力向上を目指して入試直前まで細やかな受験対策指導を行います。
- ◆ 一般教科の学力補強のために、教科ごとに平日放課後補習や土曜講座、夏期補習などが用意されています。
- ◆ 実技力補強は、日常の補充授業や夏期補習の実施、外部から講師を招聘しています。

(4) その他

- ◆ 国際交流の一環として、似顔絵制作をし、姉妹校の生徒と交流を深めます。



④ 美術科入試

(1) 東邦高等学校 美術科 実技試験内容・評価方法・評価の観点

美術科の入学試験では、実技試験を行います。その内容は推薦入試、一般入試ともに共通で、以下の内容で行います。

実技試験内容

実技内容	鉛筆素描(デッサン)：「自分の手」に与えられたモチーフを持って描く。
試験時間	140分
持参用具	鉛筆(H～5B程度のもの数種類)、消しゴム、練り消しゴム、カッターナイフ(鉛筆を削るため)
用紙	B3 M画用紙(縦横自由) ※画用紙やカルトン、クリップは、本校で用意します。

試験の評価方法

配点	3教科(国語・英語・数学)平均100点満点 + 実技100点満点 = 200点満点
----	---

実技試験評価の主な観点

構成力	ねらいを明確にモチーフと手を構成し、画面にバランスよく配置できている。
形態の把握	比例・量感などを中心とした形態への観察と表現の的確さがある。
色彩、空間などへの感性	色彩や空間の意識など、自然で素直な眼差しや感じ方を持っている。
制作姿勢	対象に迫る粘り強い制作姿勢がある。

過去の実技試験のモチーフ

年度	推薦入試	一般入試
2026年度	自分の手に「スティックのり」を持つ	自分の手に「木工用ボンド」を持つ
2025年度	自分の手に「ハンドグリッパー」を持つ	自分の手に「プラカップ」を持つ
2024年度	自分の手に「万能用刷毛」を持つ	自分の手に「ハンドクランプ」を持つ
2023年度	自分の手に「輪投げチョコレート」を持つ	自分の手に「シューズたわし」を持つ
2022年度	自分の手に「三千本和膠」を持つ	自分の手に「アポロチョコレート」を持つ
2021年度	自分の手に「サランラップ」を持つ	自分の手に「セロテープ」を持つ
2020年度	自分の手に「牛乳石鹸」を持つ	自分の手に「タレ用ポリ容器」を持つ
2019年度	自分の手に「杓」を持つ	自分の手に「シャトル」を持つ
2018年度	自分の手に「ダーツの矢」を持つ	自分の手に「薬味トング」を持つ
2017年度	自分の手に「クリップ」を持つ	自分の手に「箱入りチョコレート」を持つ

(2) 過去の入試合格者作品



⑤ 進路実績

東邦美術科卒業生の進路状況

	年度(西暦)	1993～2015		2016		2017		2018		2019		2020		2021		2022		2023		2024		2025		総計	
	現役/浪人	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪	現	浪				
国公立大学	東京芸術大学	6	25		1	1	1	1			2		3		1	1		1	3			1	2	49	
	筑波大学	14		1		1		1		1		1		1				2		1				23	
	愛知県立芸術大学	33	60	1	3	2	4	4	1	2	1	3	1	2	5	1	1	2	5	2	5	3	2	143	
	金沢美術工芸大学	12	15	2	1		1		1	2		1		1							2	1	1	40	
	京都市立芸術大学		2																					2	
	長岡造形大学					1						1									1	1		4	
	広島市立大学	3	5																1				1	10	
	尾道市立大学	1			1		1									1						1		5	
	沖縄県立芸術大学	5	2								1														8
	静岡文化芸術大学	6					1	2		1		1				1		1							13
	その他	7																							7
私立大学	武蔵野美術大学	16	13	3	4	3	4	1		1	1	3	2	3				4	3	1				62	
	多摩美術大学	18	29	2	3	2	3	2	3	4	2	4	3		3	1	1	2	3	1		1		87	
	東京造形大学	12	11											1					2		1	1		28	
	女子美術大学	7	6	4		1		1			1		1			2	1							24	
	日本大学	3	3																			1		7	
	名古屋芸術大学	299	50	17	2	17	2	2		3		15	1	7		6		3	3	7	2	4		440	
	名古屋造形大学	76	14					8		3	2	8		2	1	6		6	2	5	3	7		143	
	立命館大学	4																				1		5	
	大阪芸術大学	18	4	1	1	1	1	1		1			1				1								30
	京都精華大学	16	9		1		1			1		1						1		2		2			34
	京都芸術大学	15	12		1		1			2		1	3	3	1	3		1				2			45
	成安造形大学	1		2		2		2		3										2					12
	東北芸術工科大学	1	10					1				2	1	2								1			18
	その他	48	4				1	3		2		1				1		3	1	4	2				70
短期大学	98	6											3				1		1		1			110	
留学	6	2													1										
専門	75	5	1		1		1		1		3		2		1		4		4						
就職	19		2		2		3		1				2		1		1				2				
その他											1								1		2				
小計	819	287	36	18	34	21	32	6	28	10	46	16	29	11	26	4	32	23	31	16	32	6			
総計		1106		54		55		38		38		62		40		30		55		47		38			
国公立	現役合格		87		4		5		8		6		7		4		4		6		3		7		

3. 卒業生インタビュー



青木 健人さん 東京芸術大学 美術学部 絵画科・絵画科 油画専攻 1年生
令和7（2025）年度卒業

自分の描きたいものを際限なく描けるその自由度の高さに惹かれ、油絵を専攻しました。高校3年間で繰り返し描くことで技術の土台ができ、それが大学合格につながったと感じています。大学では油絵をさらに極めつつ、世界を視野に入れながら、作家としてどこまでいけるのか挑戦していきたいです。



佐藤 友香さん 愛知県立芸術大学 美術学部 デザイン・工芸科 陶磁専攻 1年生
令和7（2025）年度卒業

充実した環境があり、さまざまな分野に触れられるところが東邦高校の魅力です。美術科では新鮮に感じる学びが多々あり、楽しい3年間でした。受験前には先生に実技と面接の対策をしていただき、とても助かりました。高校で専攻した彫刻の経験を活かしながら、大学では焼き物について学んで行きたいです。

美術科 主なイベント一覧

開催時期は年度によって異なることがあります。

● 美術科集会

4月 全学年

美術科の仲間が集まり、専攻紹介や交流を楽しむ毎年恒例の行事です。

● 2,3年合同デッサンコンクール

7月 2,3年

2,3年生が学年を越えてデッサンの腕を競います。

● 特別講義

毎学期末 全学年

大学教授や作家、卒業生から美術の世界を学びます。

● 1年生美術館巡り

7月 1年

県内外の美術館を訪れ、本物の作品にふれます。

● 夏期補習（素描）

7月 1,2年

夏休みに集中して素描の基礎を磨きます。

● 文化祭展示

9月 1,2年

力作が並ぶ、美術科ならではの作品展示です。

● 卒業制作展 「未来の芸術科たち展」

10月 3年

3年間の集大成を美術館で披露します。

● ヨーロッパ研修旅行

11月 2年

ヨーロッパで名画や歴史ある街並みにふれます。

● 1,2年合同デッサンコンクール

12月 1,2年

1年生にとって初めて挑むデッサンコンクールです。

● 1年生東京研修

1月 1年

東京藝術大学の卒業制作展を鑑賞し、作品制作への意欲を高めます。

● 高大連携授業

2月 1,2年

県内外の美術系大学で、大学の授業を体験します。

● 1,2年合同デッサンコンクール

3月 1,2年

1年間の成長を確かめるデッサンコンクールです。

ほか、美術予備校からの入試説明や、美術系大学による進路ガイダンス、卒業生の講演会なども実施しています！

美術科ならではのイベントが盛りだくさん！



東邦高校
美術科ページ